

碑文については、問題があるとは考えていません。

◎ウメ輪紋ウイルス(PPV)について

Q 国内における発生状況と予防対策はどのようになっていますか。本県は東日本一のウメの産地ですが、万が一、県内で発生した場合、どのような対策をとるのでしょうか。また、生産者への補償についてお聞かせください。

A 平成26年までに11都府県で感染が確認されており、予防対策として、ウイルスを運ぶアブラムシの防除指導を行っています。発生が確認された場合は、感染範囲を特定し、ウイルスの蔓延を防ぐため、周辺の樹を含めて伐採して根を抜き、廃棄処分を生産者にお願いくことにあります。生産者への補償については植物防疫法に基づき、国が行うこととなっています。

◎市町村有競技別拠点スポーツ施設整備について

Q 昨年3月に「群馬県スポーツ施設の設置及び管理に関する基本計画」が策定されましたが、市町村有競技別拠点スポーツ施設の整備に対する支援の検討状況についてお聞かせください。また今後どのように対応するのでしょうか。

A 基本計画において競技別拠点スポーツ施設に位置付けた施設について、市町村が国体やインターハイなどの大規模大会の開催を見据えて整備する場合、その整備費の一部を補助する新たな制度を創設する予定です。今後は、市町村からの要望を把握し、計画的に対応していきます。

3月2日(月)

◎県立障害者リハビリテーションセンターについて

Q センターの現在の整備状況と今後の取組をお聞かせください。また、運営方式について、3年ごとに施設の運営事業者

を選定する指定管理者制度は、見直すべきと考えますが、いかがでしょうか。

A 平成27年度に新棟建設に着工し、28年度中に利用を開始する予定です。新棟利用開始後、現施設の改修工事を行う予定です。管理運営は、県社会福祉事業団を非公募で指定管理者としていますが、指定管理者制度の長所を最大限に活かすとともに、改善すべき点も十分検討し、利用者が安心して安全に過ごせるよう努めていきます。

◎館林厚生病院の医師確保について

Q 病棟改築中の館林厚生病院では、医師不足が依然として改善しておらず、小児科、産婦人科、整形外科は機能していません。平成27年度末の改築完成時における医師確保の見通しについてお聞かせください。

A 診療科により、常勤医師の確保が厳しい状況にあります。将来的には、地域医療支援センターで作成したキャリアパスの有効活用により、医師の誘導を図りたいと考えています。今後とも、病院や地元市町村、医師会と連携し、しっかりと取り組んでいきます。

◎群馬交響楽団への支援について

Q 群馬は、創立70周年の節目の年にあたり、活動の幅を広げる絶好の機会です。今後の支援と運営体制の強化について、お聞かせください。また、楽団員が感動のある演奏を行えるよう、海外公演や特別な演奏を企画してはどうかでしょうか。

A 今後も高崎市や関係者と連携して、しっかりと支援していきます。運営面では、常勤の専務理事及び企画や広報を担う部門を設置し強化する予定です。また、海外公演に向けては長期的・計画的に取り組むとしており、実現を応援していくほか、特別な演奏会として、平成27年



議場における群馬の演奏

度はオペラ公演や記念演奏会を予定しています。

◎榎取素彦が残した功績について

Q 知事は平成24年5月定例会で「榎取の功績に感謝し、県として何が出来るか検討したい」と答弁しました。榎取は道徳教育に力を入れるとともに、女性解放に尽力し、女性の人権を尊重しました。これらは今日の社会において大きく学ぶべきだと思います。具体策についてお聞かせください。

A 榎取をはじめとした先人達の姿を、子どもたちが道徳教育の中で学ぶことを通じ、郷土への誇りや豊かな心、たくましく生きる力を育み、成長していけるよう取り組むとともに、群馬の全ての女性が、その希望に応じて持てる力を発揮し、輝くことのできる群馬づくりを推進していきます。

質疑及び一般質問の映像(録画)は、県議会ホームページでご覧いただけます。

平成27年第1回臨時会及び第2回定例会のご案内


○第1回臨時会
会期は5月11日から13日の3日間です。

月日	曜日	議事予定	月日	曜日	議事予定
5月11日	月	本会議 (開会・正副議長選挙等)	5月13日	水	本会議 (委員の選任等・閉会)

○第2回定例会
会期は5月22日から6月12日の22日間の予定です。

月日	曜日	議事予定	月日	曜日	議事予定
5月22日	金	本会議 (開会・提案説明)	6月4日	木	常任委員会
27日	水	本会議 (質疑及び一般質問)	5日	金	
28日	木		9日	火	特別委員会
6月1日	月		12日	金	本会議 (委員長報告・議決・閉会)

※上記の日には、一般の方も傍聴できます。会期等は予定ですので、変更される場合もあります。



インターネット

★県議会ホームページ「議会中継」からアクセス
本会議(全日程)を生中継でご覧いただけます。

テレビ

★群馬テレビ 午前10時～
本会議(質疑及び一般質問)を生中継でご覧いただけます。

◎県議会インターネットオンデマンド放送(録画)
県議会ホームページから本会議全日程と決算特別委員会(総括質疑)の様子を録画でご覧いただけます。県議会ホームページからアクセスできます。

◎弔電自粛の申し合わせ
県議会では、公正で廉潔な議員活動を推進するため、弔電は自粛する申し合わせを行っています。

トピックス Topics

◎「群馬県手話言語条例」が制定されました

議員発議による「群馬県手話言語条例」が全会一致で可決・成立しました。手話は言語であるとの認識に立ち、県民に広くろう者と手話に対する理解を広め、ろう者の人権を尊重し、日常生活や社会生活を安心して送り、ろう者とろう者以外の者が互いを理解し共生する「まちづくり」の展開を目指し、更に、等しく全ての障害者への理解と共生社会の実現に寄与することを目的とします。



編集後記

群馬県が上昇気流に乗りつつあることを感じます。これを現実にするために県議会の役割は重要です。それは、開かれた議会、県民参加の議会の実現にかかっています。この県議会だよりは、県議会と県民の皆様を結ぶ絆の役割を目指しています。図書広報委員会が事務局と力を合わせ紙面を工夫しました。県議会の生きた姿をお届けします。

図書広報委員長 中村 紀雄

図書広報委員会
委員長：中村 紀雄
副委員長：岸 善一郎
委員：久保田 順一郎、大沢 幸一、井田 泉、吉山 勇、金井 康夫、清水 真人、薬丸 潔、小川 晶
写真：議会広報活動を調査する図書広報委員会
(平成26年11月12日宮城県議会)

